

プレスリリース
報道関係者各位

記録を更新した東京の金融サービス業界による社会貢献活動、第9回FITチャリティ・ラン
～ 過去最高のランナー、ウォーカー、ボランティア 総勢8,700名超が参加 ～
～ 地域社会への貢献を目的に約7,116万円の資金を集める ～



(写真撮影:村越将浩)

東京 2013年11月17日 — 国立霞ヶ丘競技場および神宮外苑周回コースにおいて第9回FIT(「フィット」と読みます。)チャリティ・ラン2013が開催されました。来年より改修がはじまる国立霞ヶ丘競技場においては最後となるFITチャリティ・ランは、国内外の金融機関108社からランナー、ウォーカー、ボランティア総勢8,769名が参加しました。

同イベントの趣旨に賛同した金融サービス企業から寄せられた協賛金、イベントTシャツやチャリティくじなどの収益金、参加費、参加企業および参加者から寄せられた寄付金の総額は、71,161,027円(後日正式な金額が確定します)にのぼり、過去最高額を記録しました。この寄付金から経費を差し引いた額を、以下の8団体に寄付します。



- NPO法人Arrow Arrow
- 日本ブラインドサッカー協会
- NPO法人 キッズドア
- NPO法人 森のライフスタイル研究所
- NPO法人 みらいの森
- NPO法人 ポラリスプロジェクトジャパン
- 認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク
- NPO法人TENOHASI

FIT チャリティ・ラン 2013 共同実行委員長を務めるジョナサン・フィールドは、次のようにコメントしました。「FIT チャリティ・ランは、2005 年以来、認知度または資金力に恵まれない、地域社会で活動する幅広い分野の非営利団体を支援して参りましたが、本年度も引き続き関東地方で活動する 8 つの非営利団体を支援できることを嬉しく思います。過去 8 年の間に FIT チャリティ・ランは大会規模、認知度共に増大し、本年は過去最高の参加者数、協賛企業数および収益金額を記録することができました。改修前の国立霞ヶ丘競技場において、金融サービス業界全体の結束による社会貢献の推進、地域社会に対する強いコミットメントを示すことができたことをとても嬉しく思います。」

FITチャリティ・ラン2013共同実行委員長を務める伊東麻衣子は、「金融サービス業界と認知度・資金力に恵まれない非営利団体をつなぐFITチャリティ・ランの重要性は年々増加しており、これらの非営利団体に対して力強い支援を続けております。東京の金融機関で働く多くのボランティアを結びつけ、何カ月にもわたる準備期間を経て開催されるFITチャリティ・ランは、真のボランティア精神を示すものであります。継続してご支援下さる協賛企業および協力企業のみなさまと金融サービス業界のボランティアが一体となることにより、何千人もの参加者が安全に楽しむことができるイベントを開催することができ、また収益金のうちの高い割合を支援先団体に寄付することが可能となっております。日本において、ボランティアのみで企画・運営され、これだけの寄付金額を集めているイベントはFITチャリティ・ランの他にありません。」と述べました。

FITチャリティ・ラン2013実行委員会

バークレイズ、株式会社バリアフリーカンパニー、ブラックロック、ブルームバーグ・エル・ピー、BNPパリバ・グループ、BNYメロン、シティ、クレディ・アグリコル・グループ、トーマツグループ、ドイツ銀行グループ、J.P.モルガン、KPMGジャパン、マッコーリー・グループ、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、みずほフィナンシャルグループ、みずほ証券株式会社、モルガン・スタンレー、ニューエッジ・ジャパン証券会社、日興アセットマネジメント、ピムコジャパンリミテッド、PwC Japan、三菱UFJフィナンシャルグループ、トムソン・ロイター・マーケッツ株式会社、UBS

この件に関するお問い合わせ先: communications@fitforcharity.org



FITチャリティ・ランについて

2005年、東京の金融サービス企業が集結して日本の非営利団体を支援する目的で設立されました。FITチャリティ・ランの支援先団体は、地域社会に密着した意義ある活動を行っていながらも、認知度が低い等の理由により、十分な活動資金の確保が困難な団体を中心としています。www.fitforcharity.org

大会概要

- 大会名称: FIT チャリティ・ラン2013
開催日: 2013年11月17日(日)
コース: 国立霞ヶ丘競技場および明治神宮外苑周辺道路周回コース(東京都新宿区)
- 結果:
10キロ・ラン男子1位: サイトウ トモヒロ (PwC Japan) 37分44秒
10キロ・ラン女子1位: ヨシダ シノブ (三菱UFJフィナンシャル・グループ) 45分34秒
5キロ・ラン男子1位: ミズコシ トモヒロ (ゴールドマン・サックス) 18分22秒
5キロ・ラン女子1位: キャロン・ケイト (いちごアセットマネジメント) 22分41秒
企業対抗4×100mフリー・リレー優勝: BNPパリバ・グループ 45秒19
企業対抗4×100m女子リレー優勝: ファーストブラザーズ株式会社 56秒77
ベストコスチューム賞: KPMGブラザーズ (KPMGジャパン)
最も多くの寄付金を集めた団体: 三菱UFJフィナンシャル・グループ
- 主催: FITチャリティ・ラン2013実行委員会
後援: 朝日新聞社、日本経済新聞社
特別支援: 公益財団法人 日本サイクリング協会
協賛:

【企業スポンサー(寄付金50万円以上)】

アバディーン・アセット・マネジメント・グループ、アライアンス・バーンスタイン、オーストラリア・ニュージーランド銀行、アクサ生命保険株式会社、バンクオブアメリカ・メリルリンチ、バークレイズ、ブラックロック、ブルームバーグエル・ピー、BNPパリバ・グループ、BNYメロン、シービーアールイー株式会社、シティ、クレディ・アグリコル・グループ、クレディ・スイス、トーマツグループ、ドイツ銀行グループ、EYジャパン、ファクトセット、ファーストブラザーズ株式会社、フランクリン テンプルトン インベストメンツ、ゴールドマン・サックス、ハートフォード生命保険株式会社、HSBCグループ、いちごアセットマネジメント株式会社、ジョーンズ ラング ラサール、INGグループ、インベスコ、J.P.モルガン、日本相互証券株式会社、株式会社 証券保管振替機構、KPMG ジャパン、マッコーリー・グループ、メットライフ アリコ、三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、三菱UFJメリルリンチ PB 証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、みずほフィナンシャルグループ、モルガン・スタンレー、日興アセットマネジメント、PwC Japan、ロバート・ウォルターズ・ジャパン、ロイヤルバンク・オブ・スコットランド・グループ、シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社、ソシエテ ジェネラル、スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン、スイス・リー、トムソン・ロイター・マーケッツ株式会社、東京スター銀行、UBS、ウェルズ・ファーゴ、

【企業サポーター(寄付金35万円以上)】

エイ・アイ・ピー・ジャパン、GE キャピタル、プロティビティ、SMBC 信託銀行

協力: アビリティス ホスピタリティ株式会社、福永晃(写真家)、ANA インターコンチネンタルホテル東京、アントニー・トラン(写真家)、株式会社アルーシャ、アサヒフードアンドヘルスケア株式会社、旭川グランドホテル、株式会社バリアフリーカンパニー、ブルーノート東京、株式会社チェリオコーポレーション、コンラッド東京、コットクラブ、カスタムメディア株式会社、株式会社ディプロマット、DJ かおぱん、ダウジョーンズ、グランドハイアット東京、株式会社ホテルオークラ東京、ハイアットリージェンシー 京都、イル・ピッチョーネ、帝国ホテル、麒麟ビバレッジ株式会社、神戸メリケンパークオリエンタルホテル、マンダリン オリエンタル 東京、村越将浩(写真家)、三井不動産ビルマネジメント株式会社、MHD モエ ヘネシー ディアジオ株式会社、モーション・ブルー・ヨコハマ、なんばオリエンタルホテル、日本通運株式会社、ワン・ニセコ・リゾート・タワーズ、オリエンタルホテル広島、オリエンタルホテル 東京ベイ、大塚ホールディングス株式会社、パークホテル東京、パーク・ハイアット・東京、ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社、ポーラーベアー・トレーナーズチーム、新名:ロイヤルパークホテルザ 汐留(旧名:ロイヤルパーク汐留タワー)、サントリービバレッジサービス株式会社、ザ・リッツ・カールトン東京、ストリングスホテル東京インターコンチネンタル、トムス株式会社、虎の門本舗株式会社、株式会社ユニフルーティー ジャパン、ユニオンプラス、ユナイテッド航空

FIT チャリティ・ラン2013 の支援先団体一覧

- NPO法人Arrow Arrow
「子育てや介護等の理由に左右されず、仕事が当たり前続けられる社会の創造」をビジョンに、中小企業向け産育休取得のサポート、ライフイベント前後の女性のキャリア支援・再就職支援などを行っています。
- 日本ブラインドサッカー協会
「サッカーを通じて視覚障がい者と健常者が当たり前混ざり合う社会を実現する」をビジョンに、強化・育成・普及・ダイバーシティなど7つの事業を軸に活動を行っています。障がいをきっかけに、社会の一部を切り抜いて体験し、理解していくことは、マイノリティといわれる多様性が受容される社会へ近づくことと考えています。
- NPO法人 キッズドア
「すべての子どもが夢や希望を持てる社会の実現」をめざして、日本国内の貧困家庭の子どもへの学習支援を軸に、こども向け情報サイト運営、大学生による教育支援ボランティアの組織化、東北復興支援など様々な教育プログラムを展開しています。
- NPO法人 森のライフスタイル研究所

日本の手入れ不足の森林再生をめざして、市民や企業、行政とのパートナーシップを形成しながら活動を行っています。ごく普通の人たちが長く環境活動に携われるように、「正しいことを楽しく」をキーワードに、植林や間伐活動、自然体験キャンプなどを展開中です。

- NPO法人 みらいの森

みらいの森は、児童養護施設に暮らす子ども達に、将来の道を切り拓くきっかけを与えるアウトドアプログラムを提供しています。大自然の中で生き生きとした英語に触れながら、自分達の可能性を見出す手助けをします。

- NPO法人 ポラリスプロジェクトジャパン

ポラリスプロジェクトジャパンは、日本でもまん延する人身取引や、子どもや女性へ対する商業的性的搾取をなくすことを使命に、相談事業、啓発・研修事業、政策提言事業を通し、日本におけるあらゆる形態の人身取引をなくすために活動しています。

- 認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク

難病のこども支援全国ネットワークでは、子供たちと家族、それを支える様々な立場の人々とともに、ネットワークづくりを目指します。そしてその目的のために、いろいろな分野でこども達と家族のQOL (Quality of Life)を高める活動を進めています。

- NPO法人TENOHASI

東京都豊島区を中心に路上生活者支援活動を展開しています。孤立しがちなホームレス状態にある人々が社会とのつながりを取り戻し、安心して生きていけるよう、炊き出し、夜回り、医療・生活相談などを行いながら、ホームレス状態からの脱出、その後の自立生活の支援を行っています。